

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:2024(令和6)年 2月 16日

討議年月日:2023(令和5)年12月7日

事業所名:多機能型事業所 ゆいまある

	チェック項目	評価			課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・ゆいまあるのみでなくんだるんだ(指導訓練棟)や交流棟のプレイルーム等を使用し適切に過ごせるようにしています。
	② 職員の配置数は適切であるか。	3	3		・現在4名の担当職員を配置しています。曜日や子どもの様子に応じ2~4名の職員配置をおこなっています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			・昨年度、玄関に手すりを設置して、よりバリアフリーの環境を整えました。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2		・業務の改善点については、その都度、職員全体で話し合い具体的な策を考え実行しています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・アンケート調査(独自のもの)はここ数年おこなっていません。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			・事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、担当職員で話し合いをおこなっています。その結果を法人のホームページで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	・実施していません。外部評価については、今後、検討します。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・施設見学やオンライン講座受講等、研修をおこなっています。今年度は児童発達支援センターの見学や療育センターの研修を受講しました。
適切な 支援の担	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・利用前に保護者から希望等をうかがい支援計画に反映させています。アセスメントも丁寧に実施しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	・奥中山学園と共通の個票(アセスメント表)を用いてアセスメントをおこなっています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・活動プログラムはチーム全員で考えています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・平日は決まった活動で過ごすことが多いですが、運動教室や音楽療法なども取り入れています。長期休業は日々違った活動を行い、固定化している活動でも内容に変化を加えています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		・個々の課題を設定はしていますが、平日、休日、長期休業に応じた細かな設定は更に工夫していきたいと思えます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・計画は個別活動を中心に作成しています。個別の遊びやお手伝い、集団での遊びや外部講師による運動教室、音楽療法等を設けています。

児童	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・支援前に打ち合わせをおこない役割分担を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	・勤務の関係で、次の日の午前中に行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・支援終了後には記録をとっています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・半年に一回モニタリングを行って振り返っています。また、その説明も行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6			・季節や年齢に応じた活動を取り入れ支援をおこなっています。夏はプール、冬は雪遊び、調理などの活動を取り入れています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	6			・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			・送迎時に細やかに情報交換しています。活動の様子を見学して頂いています。
	㉒	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	5	・医療的ケアの必要な子はいません。 ・これまで医療的ケア児の受け入れの実績はありません。受け入れるためには体制整備が必要です。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			・利用開始前に丁寧に引継ぎをおこなっています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			・必要に応じておこなっています。必要な場合は、ケア会議への参加も可能です。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			・両センターはこの圏域にはありません。 ・岩手県療育センター主催の研修は受講しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5		・コロナ感染防止のため行事はおこなっていませんが、今後、配慮しながらの交流を検討します。
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			・管理者が会長として、児童発達支援管理責任者が委員として参加しています。	

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時や連絡ノート等を通じ共通理解をおこなっています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			6	・ペアレント・トレーニングの支援はおこなっていませんが、自立支援協議会の研修は受講しています。
保護者への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時に説明をおこなっています。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・相談等があった場合には応じ、ご家庭と一緒に考え助言等を行っています。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		5	・放デイとして保護者会は立ち上げていませんが、カナンの園の機関誌は配布して、活動を周知しています。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・寄せられたご意見等については速やかに説明や対応をおこなっています。今年度の苦情件数は0件でした。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	1	・法人の機関誌を配布しています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	6			・同意書を頂き十分に注意をしています。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・家庭連絡ノートを活用しています。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	2	・曜日と時間限定で、るんだるんだ(子どもと保護者の遊び場)を無料開放しています。地区の町内会の総会にホールを利用して頂いています。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			・各マニュアルは作成しています。自己評価の結果と一緒に各保護者への配布をおこなっています。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・避難訓練は年2回実施しています。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか	5	1		・奥中山学園の職員と虐待防止の研修を一体的に実施しています。
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		・安全の為、体を触るなどの事が想定される場合には個別支援計画に記載し了解を頂いていますが、身体拘束に至る場面はありません。
	㉞	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1		・アレルギーのある子がいません。
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・ヒヤリハット報告があった場合には事業所内で共有し、改善策を皆で確認しています。(職員会議で確認しています)

放課後等デイサービス保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024(令和6)年2月16日

アンケート期間: 2023(令和5)年9月5日～9月29日

事業所名: 多機能型事業所 ゆいまある 保護者等数(児童数)13(15)

回収数 13

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13					・ゆいまある るんだ・るんだ 交流棟のプレイルーム 屋外、公共の場(子どもの森)等を活用し、子どもの発達に合わせた活動を行っています。部屋の状況はいつでも見学可能です。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12			1		・現在4名の担当職員を配置しています。曜日や子どもの様子に応じ2～4名の職員配置をおこなっています。職員は基準定数よりも多い状況です。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13					・建物の建築時、スロープ等、バリアフリーに対応した建物を準備しました。しかし不十分な点も多く、子どもの安全に十分に気を配り活動をするようにしております。冬季は、除雪をこまめに行い安全に注意しています。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13				・長期休みに運動教室、音楽療法など取り入れてくださり、いろいろな刺激を取り入れて活動しているのがありがたいです。	・毎日成長するお子さんの状態を一日一日確認し振り返り、その日の計画、また個別の支援計画の取り組みに生かしています。お子さん、ご家族の状況に合わせて計画を立案、実施できるよう努めてまいります。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13					・コロナが5類になり感染予防をしながら様々な施設の活用を行っています。法人内の事業所を活用したり、プールやプレイルームなど園内で楽しめるように工夫して遊びの場を広げられるようにしています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	5	2	1		・感染対策の為、交流行事は中止していますが、徐々に交流の場を考えて行きたいと思っています。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					・利用契約時、重要事項説明書を用いて説明を行っています。また制度が変わったり、運営の状況が変わったときには、説明会を行う予定です。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13					・送迎や連絡ノート等を通じ共通理解をはかっています。特に、情緒が不安定な時、新たな事にチャレンジしようとしている時等は、更に話し合い、お子さんの成長に繋がられればと思っています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13					・お子さんを育てる上で困っている事があれば相談してください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	2	1		・ゆいまある単独の保護者会はありません。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合迅速かつ適切に対応しているか	13					・苦情については、重要事項説明書の14サービス内容に対する苦情相談をご覧ください。また苦情とまでは行かなくても何かありましたら、声をかけられる職員に声をかけて頂ければと思います。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				・食事メニューの写真カードを用意してくださり混乱が減ったと思います。ありがとうございます。	・日々の連絡ノートやメールで子どもの様子や連絡事項をお伝えしています。職員全体で連絡事項や支援内容、状況の変化等の共有に努めたいと考えています。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12			1	・活動内容、連絡体制は、利用している子どものみにお渡しするようにしております。行事に関しては、長期休暇中に企画しております。自己評価の結果は皆様にお渡しすると同時にカナンの園のホームページでも公開しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13				・個人情報、同意いただいている連携の中で共有しております。また「〇〇さんで留めてほしい」という事があれば、その範囲で情報は留めます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	13				・火事、地震、感染症、防犯についての対応は整備されております。マニュアルは各家庭にお渡ししております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12		1		・避難訓練を実施しています。今年度は総合避難訓練を2回実施する予定です。行事になると情緒が不安定になったり、避難訓練後に情緒を大きく崩すお子さんもいますので、その場合は保護者の方と相談の上行います。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13				・楽しいと喜んでます。 ・現在4名の担当職員を配置しています。曜日や子どもの様子に応じ2～4名の職員配置をおこなっています。職員は基準定数よりも多い状況ですが、地域からの要望をすべて受けられない状況もあります。 ・その日の子どものメンバーや職員体制に合わせ、子どもそれぞれに合った活動や環境の整えに努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12			1	・急な対応に感謝しています。 ・臨機応変な事にも対応してくださり助かります。 ・利用できる日を増やして欲しいです。 ・預かり時間が17～18時までなど、もう少し長い時間預かってもらえたらと思います。 ・預かり時間を長くしたり、利用日を多くするためには、職員の増員が必要となります。真摯に要望をうけとめ、要望をかなえられないか、職員で検討していきます。